

The Instinctive Attraction

Sho Nakamura

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

私は「泣き虫」で「凡人」です。

…しかし女たちは、

なぜか私を“無視”できません。

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

女性の本能が無視できない “本能的魅力”の秘密

これが、本書のタイトルです。キーワードは「本能的魅力」ですが、これについては追々説明していくとして、一言でいうと、

あなたが女性にモテるようになるための“確かな道”

を明らかにしていくのが本書の主旨です。

...

あなたは女性にモテるようになりたくて、これを読んでいるのだと思います。であるならば現時点で、

「俺は女にモテモテだぜえ悩みなんてないぜえヒッハー！」

という感じでは絶対にはいはずです。

あなたが今、どんな女性関係の問題に直面しているのかは、僕にはわかりません。

女性に対する苦手意識や自信のなさ、コンプレックスを克服

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

したい

と思っているのかもしれないし、

不安や緊張等で、本来の余裕を持った強い対応ができない

ということかもしれない。

他の男との差別化ができず、男として見られない

こういうことに問題意識があるのかもしれないし、

自分のどこに問題があるのか、なぜ自分はモテないのか？…
が、わからない

や

どうしてもいい女にはそこそこモテるが狙った女は落とせない

なんて悩みを抱えているのかもしれない。

何にせよ、

あなたがこれまでに、
女性に求められた経験がなくても、

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

現時点で男としての自信がなくても、
あったはずの自信を失いかけて
いたとしても、大丈夫。

多くの男性は、

「女性にモテないのは、見た目や内気な性格、口下手が原因だ」

と思っているようですが、本当はそんなもの関係ありません。女性はボクら男と違って、顔や身長・収入などといった“理屈”で、男性を選んでいてではありません。

いい女を見て瞬間的に「やりたい！」と思う我々“野郎”とは、“つくり”そのものが違うのです。彼女たちは、優秀な遺伝子かどうかを「本能的に」選んでいるのです。

女性の深層心理

この仕組みを詳しく知り、あなたの中に在る（あなたが眠らせている）

男性の本能的魅力

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

を叩き起こせば、今から1ヶ月後か3ヶ月後か半年後かはわかりませんが、朝起きると、あなたに腕枕をされたあなた好みの女性が、可愛らしく寝息を立てていることでしょう。

・・・

さて。ここまでを読んで、

「よっしゃ、俺は
女を魅了する男になるぞ！」

こんな風にモチベーションが上がってきたのなら、その心意気たるや素晴らしい。ただ、話の腰を折るようで申し訳ないのですが、まずはこの考え方を変える必要があります。何を言っているのかわからないと思いますが、結論から言うと

「俺は女を魅了する男になるぞ！」

これを

「俺は“人”を魅了する男になるぞ！」

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

この考え方に変えなければなりません。

女性にモテる男というのは、世の中に掃いて捨てるほどいますが、この「モテる男」というものにもタイプがあり、それは2種類に分けられます。

そしてそれは、さらに多数派と少数派に分けることができます。

多数派は、女性に“**だけ**”モテている男です。

正確にいうと、モテている“**ように見える**”男。

「ように見える」と書いたように、それは本当の意味で「モテている」とは言いません。やっている本人はモテていると思っているのですが、それはあくまでモテている「ように見える」だけ。

本当にモテる男、言い方を変えると、

男としての本物の自信を持った男

というのは、女性に限らず同性にもモテるし、子供にも、年寄りにもモテる存在だということです。

これが、少数派タイプになります。

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

あなたは単純に女性にモテたいと思ってこれを読んでいると思うのですが、上っ面なノウハウやテクニックをかじっただけでは、本当にモテる男にはなれないし、下手するとただの「痛い」やつに成り下がってしまいます。

いや、上っ面なノウハウやテクニックでも、それなりに上手にやれば、一時の快樂は、手に入ることもあるにはあります。

ただ、そういう上っ面な要素に引っかかってくる女性には何かしら問題があることがほとんどです。浅はかだったり、軽率だったり、心が病んでいたりするような、どこか正常ではない女性です。

そんな女性をいくら抱いたところで、あなたの“男”は上がらないし、むしろそれで「俺はモテるんだ」と勘違いしてのぼせ上がり、後で痛い目を見たり間抜けな目に遭ったりするのがオチです。

正常で素敵な女性とのメイクラブ

を手に入れることに価値があるはずだし、これにはあなたも同意してくれるでしょう。

もちろん、女性にモテたいと思うのは良いことです。

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

男にとっての全てのスタートはソコ

だからです。

故に、僕はあなたに「女性にモテる方法」を教えます。だけど、そこから辺のヘラヘラチャラチャラしたパツパラパーな男になる方法を教えるわけではありません。

女性の本能が無視できない、本能的魅力を持った本当にモテる男

になる方法しか教えるつもりはありません。
そこにしか価値はないと思っています。

関わるすべての人にモテる男になる

その過程で、“ついでに”、“自然に”、女性にもモテるようになる。

これが、世の中の、本当にモテる“本物の男”たちの姿であり、あなたに目指してほしいゴールです。僕からあなたへの提案です。

「女性にモテるように頑張る」という考え方は、所詮「部分最適」で

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

す。

ではなくて、

男として本物の自信を手に入れる（ついでに、当たり前女性にもモテるようになっている）という“全体最適”を目指すべき

だと思っています。

ここを目指すことを意識した瞬間から、あなたのゴールは、

「女性を口説いた結果、なんとかSEXを手に入れられる男」

から

**女性を自然に魅了した結果、
“ついでに”SEX が手に入っている男**

に変わります。この方が絶対に幸せだと断言します。し、遠回りに感じるかもしれませんが、実はこれが一番の近道だということを知ってほしいのです。

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

何も「急がば回れ」とか言いたいわけではなく、

単純に、純粹に、このアプローチが最短距離

なのです。

今あなたが持っている（かもしれない）上っ面なノウハウやテクニックばかりが散りばめられた恋愛教本とは、今日限り絶交で決まります。

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

これは、生物学的な話です・・・

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

告白

こんな偉そうなことを言っている手前、この辺りでどうしても告白しておかなければならないのですが、昔の僕・ナカムラショウは、誰がどう見ても、どこにでもいそうな

冴えない「凡人」

でした。

子供の頃から物覚えが悪く、忘れ物や物忘れも人の何倍も多く、学校の成績はいつも下の中くらいでした。なので、高校は偏差値40以下の馬鹿学校でした。

男子しかいない工業科だったこともあり、女っ気のない枯れた学生生活を送っていましたし、たまに女性から「いい人だね」と言われて大満足しているだけのヘタレでした（「いい人」と「いい男」は意味が全く違います）。

成功者が過去を語る時の定番である「武勇伝」的なエピソードは一つも持っていません。「普通」であることがコンプレックでした。

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

ガタイにこそ恵まれていましたが、顔は普通レベルですし、おでこの広さが若干のコンプレックスなのは、今も健在です。

また、僕を知る人にとっては既知の事実なのですが、吃音症（どもり症）患者であり、ADHD（注意欠乏多動性障害）患者でもあります。訓練してある程度自分でコントロールできるようになったとは言え、基本的に完治する病ではないので、今も現役ということになるでしょうか。

ついでに言うと、泣き虫ですし、天然ボケも入っていて、これはバリバリの現役です。

…しかし女たちは、
なぜか僕を“無視”できません。

僕と関わる女性の多くは、僕を「本能的に」無視できないのです。

...

僕は現在アラフォーで、一般的には“おじさん”の領域に入っています。ちなみに、バツイチ独身で、小学生の息子が一人います。

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

恋愛対象は二十代前半から 40 代前半くらいですが、下は 16 歳の少女から上は 60 歳のご婦人まで、相手がヒト科のメスならば、ほんの少しの間コミュニケーションを取るだけで、女性たちは僕を「オスとして」強く意識し始めます。

相席系のお店やクラブや合コン等の出会い系の場、スナックやキャバクラ等の飲み屋、カフェやスポーツジム、アパレル等のショップ 店員 etc…

場所や相手は選びません。

彼氏持ち、人妻…あまり危ない橋を渡るのは好みませんが、その気になれば、相手の状況すら問題としません。こちらがスマートにオファーするだけで、デートのアポを取り付けることが可能です。

そして、僕がその気にさえなれば、

デート = セックス

ということになってしまいます。

初見のデートで、です。

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

僕の趣味趣向が偏っているわけではありません。特定のタイプしか口説けないなんちゃってモテ男ではありません。デートする女性のタイプは多種多様です。

デート相手は主に二十代の若々しい女性ですが、30代の色気溢れる女性ともよくデートしていますし、たまに40代の美魔女ともデートします。

もちろん僕にも好みがあるので、デートする全員とセックスということにはなりませんし、相手のタイプによっては僕からすっと引きます。依存心の強そうな女性や、結婚を迫られる可能性が高い女性などは避ける傾向にあります。

とにかく、まあ、こんな感じで、気づくと僕は、完全に“選ぶ側”の男になっていました。

一体なぜそうなった…？

という話ですが、それは、

顔を整形してトムクルーズや福山雅治のようになったから

…ではなく、

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

洗脳術や催眠術のような怪しいスキルをマスターしたから

…でもなく、

男なら誰もが一度はその存在に憧れるであろう「惚れ薬」なるものを手に入れたから

…でもありません。

冒頭から言っているように、

“女性の深層心理”を理解した上で、
男性に宿る“本能的魅力”を発動させた

のです。

そしたら

女性に困ることのない、選ぶ側の男

になった、という話です。

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

女性にモテるようになっただけではありません。

女性を通して手に入った“男としての自信”

が、図らずも他の様々な場面で大活躍してくれました。

鬼のような行動力と継続力＝目標達成力

を手に入れ、仕事面でいうと、

起業してビジネスオーナーとなり、収入面では、サラリーマン時代のおよそ十倍

になりました。

生活面でいうと、

誰にも拘束されない完全に自由でストレスフリーなライフスタイル

を手に入れました。

それにより、

常にエネルギー高く、仕事も恋愛も全力で楽しめる遊び心

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

を大切にできるようになりました。

人間関係でいうと、

大切な人を守れる様々な強さ

を手に入れたし、

魅力的な男女とすぐに仲良くなり信頼関係を構築することができるコミュニケーションスキル

も手に入れたし、

どこにいても誰といても埋もれることがない存在感

も手に入れました。

億万長者になったわけでも、大成功したわけでもありませんが、おおよその人が羨むような、

“小さな成功”

…は、手に入れることができたと自負しています。

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

凡人（かそれ以下）の僕が成功できた理由は、細かく挙げ出すとキリがないですが、筆頭として挙げたいのが、この

「本能的魅力」

というスキルなのです。

「スキル」と言っているように、生まれ持ったのスペック（性能）やギフト（才能）などによって開花の可否が決まるものではなく、正しいトレーニングによって、誰にでも習得できるものです。

一つだけ、条件を挙げるとするなら、これは、

“女性を通して”しか手に入らないスキル

だということ。

これは“生物学”的な話です。

女性に求められる男になるのに、顔の造りや口の巧さ、稼ぎの額等の表面的な要素は重要ではありません。何度も言いますが、女性は我々男と違い、見た目や言葉や収入等の“理屈”で男性を選んでいるのではないのです。

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

彼女たちは、優秀な遺伝子かどうかを「本能的に」選んでいるのです。「非言語」領域の話であり、無意識・無自覚レベルの話です。

努力は必要ありません

・・・なんてことは死んでも言いません。

もしそんなことを言っている情報発信者がいたら、そいつらは全員インチキだと思ふべきです。そんな奴らのメルマガは全部解除していいし、本があるなら燃えるゴミに出してOKです。

魔法の薬はありませんが、僕自身、何十年と長い時間をかけて習得したわけではありません。厳密に「どれくらいかかった」とは言いにくいですが、言えることは、

この概念を知った瞬間、大きくパラダイムシフト（今までの考え方や価値観が180度変わること）

し、

確実なブレイクスルー（行き詰まりの状態を打開すること）が始まった

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

ということです。

そこからは早く、自分自身の成長・進化を実感する日々の連続で、あれよあれよと言う間に今の状態です。

長い人生の中のほんの短期間で手に入れることができたスキルである、ということに、僕がお伝えする話の価値があると思っています。

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

“本能的魅力”の世界へ
ようこそ・・・

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

「本能的魅力」を理解する前に

魅力とは何なのかについてはっきりさせておきましょう。

まず、大前提として、我々が生きていく上での営みである、仕事や恋愛、家族、子育て、教育 etc…

これらすべては“人間関係”である

ということ。これを心底理解しなければなりません。

「生きている」…それだけで、他者と関係し合っているし、他者に何かしらの“影響”を与えています。

あなたが今、一生懸命仕事をしているのだったら、その行動の裏には「誰かに認められたい」といった欲や、「家族や両親に楽をさせてあげたい」などの思いがあるはずです。

恋愛や仕事での成功、あらゆる欲望や達成感、幸福感を突き詰めて行けば必ず「人間関係」に帰結するのです。

人生 = 人間関係

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

人間関係 = 人生

と言っても何ら過言ではなく、我々が生きていく中で抱える問題の全てに、「人間」が「関係」しています。

つまり、より良い人間関係を作ることがそのまま、僕らの人生における「成幸」に直結していると言えます。（※「成功」と「幸福」は一緒に使うことが多いので、以降は「成幸」と表記します。）

ただ、漠然と「より良い人間関係」と言っても、なんだか掴み所がなく、何をやっていいかわからないでしょう。

そこで、

魅力的な人間になる

という“方向性 = 目標”を、僕はあなたに提示したいと思います。

人は、魅力を持つ者に惹かれます。魅力的な人の言葉に耳を傾けます。どんな世界でも、どんな時代でも、深く強い魅力を持つ者の存在は際立っているし、重要視される。

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

魅力的な人間を人はどうしても“無視”することができない

のです。

これは理屈ではなく、我々の

生存“本能”の働きによるもの

なのです。

正直な話、魅力のない人間（弱者）についていっても仕方ありません。自分自身の生存率アップにはあまり貢献しないし、あまり貢献しないどころか、弱者とつるむことでむしろ自身の生存を脅かすことにもなりかねない。

だからみんな本音では、

「魅力的な人としか付き合いたくない」

と思っているのです。無意識・無自覚にかかわらず。

あなたに「魅力」がなければ、仕事面でも恋愛面でも、あらゆる人間関係の場面で軽く扱われてしまうし、周りの誰もあなたの存在を「心

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

の底からは」認めてなどくれません。

もちろん、「あなた魅力的じゃないですね、私はあなたとは関わりたくないし、認めたくもありません」なんて面と向かって言う人はなかなかいないでしょうし、相手はそんなこと考えてもいないかもしれません。

しかし、これは、無意識・無自覚の領域の話なのです。道徳の問題ではなく、本能的な問題です。

魅力無し＝無視

これが人間の基本的な、抗うことのできないコミュニケーション・ルールなのです。

逆に、魅力さえ手に入れることができれば、例えばですが・・・

- ✓ 美しい女性に愛され必要とされる
- ✓ 家族や同僚や仲間にも尊敬され必要とされる
- ✓ 友達になりたい意思表示してくる人間が増える
- ✓ 仕事で優秀な結果を出すことで出世や収入アップに繋がる
- ✓ 独立してビジネスオーナーとして成功できる

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

まさにこの僕のように、このような現実を手に入れることも難しくはないのです。

人を惹きつける魅力があるだけで

選択肢に溢れ可能性に満ちた人生

のルールに乗ることができることを、自身の経験や、僕から学んだクライアントの経験を通して、僕は知っています。

「どんな女性を彼女にしようか、どんな女性と結婚しようか、どんな女性を愛人にしようか・・・」

「あなた自身の意思で」選ぶことができます。

「今の会社は辞めて新天地での飛躍を目指そうか、それとも独立起業を志そうか・・・」

選択肢は無数にあるので、妥協する必要がありません。

全然タイプではないのに、「この辺で手を打っておかないと・・・」と、「妥協した」女性と結婚を前提に付き合うようなことはありません。

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

好きでもない仕事を我慢してやり続け、クソみたいな上司に上から抑えつけられても何も言えないような惨めな思いをすることもありません。

“選択肢”に溢れ“可能性”に満ちた人生

が、人間関係の“強者”になることでその先に待っていることを、みんな心のどこかでわかっているのだと思います。だからこそ、「魅力的な人間になりたい」という願望を、多くの人が漠然とながらも持っているのです。

しかし、

自分は稼ぎが少ないから・・・

友達が少ないから・・・

女性経験が少ないから・・・

地位も名誉もないから・・・

学歴もないから・・・

口下手だから・・・

イケメンじゃないから・・・

背が低いから・・・

腕力に自信がないから・・・

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

こういう言い訳をつらつら並べ、自分自身を本気で変えようとしません。

しかし、

本物の魅力とは

そういった表面的な要素ではなく、たとえ

金や地位、名誉等々・・・目に見える要素全てを失っても“失われ
れない”モノ

なのです。

目に見えるものには、大きな説得力があります。「人間の魅力は中身だ」なんてことを頭でわかっていたとしても、目に見えないものよりは、目に見えるもので判断した方が、判断基準として安心できるのです。

人間というのは本来、「本能」という目には見えない強大で絶
対的な力に支配されています。

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

「ダイエットするぞ！」と固く決意したつもりでも、ご馳走を目の前に出されると「明日からでいいかな・・・」となります。「やってはいけない」と頭で解っていても、レイプやストーカーなどの性犯罪は無くなりません。

食欲や性欲は、最も顕著な「人間の本能」です。

我々は日々、常に、目では確認することができない本能の力に反応させられ、そして行動を決められているのです。

誰の話に対して真剣に耳を傾けるのか。

逆に、誰の話には耳を傾けなくてもよいのか。

全ては本能です。

この、本能にダイレクトにアプローチする、人を惹きつける能力こそが“本物の魅力”

なのです。

本能をビシバシ刺激してくる人間に対して人は、

理屈抜きの魅力

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

を感じてしまいます。

逆に、金や地位、学歴、見た目などの要素は、人間の表面的な感情しか刺激することができません。

表面的な感情しか刺激できない人間に対して人は、薄っぺらいと感じてしまいます。

我々が目指すのはもちろん前者です。

サルやライオンと、我々人間

とでは、姿もDNAの構造も何もかも違いますが、「本能で生きている」という点においては共通しています。

サルもライオンも、メスや子分を従えているのは、リーダーやボスと呼ばれる存在ですが、彼らには腕力以外にも他者を惹きつけてやまない“ナニカ”が備わっています。

彼らには当然、人間界のような、金や名誉や学歴みたいな概念はありません。あるのは「本能を刺激する力」、つまり「魅力」です。逆に言うと、彼らは「魅力だけで」勝負するしかありません。

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

そんな彼らを見ていると

「本能」や「魅力」の見えざる本質

が見えてきます。

人間を含めすべての動物には、食欲・性欲・睡眠欲の「3大欲求」といわれる根源的欲求があり、それは言い換えると「生存本能」です。決して絶えないように、種が繁栄し続けられるように、原始時代から脈々と受け継がれてきた「生存本能」がDNAに刻まれています。

現代人特有の欲求は、本能とは別物です。

「自己実現を果たしたい」という欲求は、現代「風」の欲求であり、人間のDNAには書かれていません。

「ダイエット」なんて言葉、原始時代にはありません。「食べられるときに食べられるだけ食べて、そして出来るだけ長く生きろ」と、DNAにはこう書かれているだけです。

また、「性犯罪」なんて言葉も原始時代にはありません。「SEXは出来る時に出来るだけしておけ、そして出来るだけ多くの子孫を残せ」としか、DNAには書かれていません。

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

本能を刺激するのが、魅力というチカラです。

…見えてきましたか？

思いのままに人を動かすための鍵は、

本能をどれだけ刺激できるかどうか

そして、

人の本能を直撃する魅力こそが “本能的魅力”

というわけです。

僕は、ここまでお話してきたようなことを、恩師をはじめとする成功者やエキスパート達から学び、自分なりに実験と検証を繰り返し、ただひたすらに実践してきました。

その結果、仕事も恋愛も、すべての人間関係を自分が理想としていたライフスタイルに落とし込む事ができました。

その結果、「お金」の制約から解放されました。

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

大富豪というわけではありませんが、年収で2千万円～3千万円もあれば家族を養いながら好き勝手やりながら生きて行くことができます。

さらに、「時間」の制約から解放されました。

仕事のスタイルは完全に自由ですし、働きたいときは思いっきり働く、働きたくないときは思いっきり休みます。

そして、「精神的コンプレックス」から解放されました。

幼少期から抱えていた吃音(どもり)症、忘れ物・物忘れの酷さ、勉強ができない、あがり症、人間不信、自信喪失……他にも数えだしたらキリがないくらい、沢山の悩みやコンプレックスにまみれていましたが、それも今となっては、「本能的魅力」のスキルによって、いつの間にか悩みが悩みでなくなってしまうました。

そんな僕が、あなたにどうしても伝えたい、

あなたが本能的魅力を習得すべき 4つの理由

というものがありますので、紹介します。

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

1. 成幸者は例外なく、このスキルをある一定レベル習得しているということ

職業上、「成功者」といわれるような人たちにお会いする機会が沢山あるのですが、思うのは、必ずと言っていいほど、

彼らに対しては「本能的魅力」を感じ取れる

ということです。

彼らが「本能的魅力」という言葉を知っているかというともちろん知らないと思いますが（僕の造語なので）、色んな苦労や葛藤を経て、自然と身につけてこられたのだと思います。

2. 本能的魅力は「スキル」であるということ

スキル（技術）なのです。

つまり、

才能や先天的なものではなく、正しい訓練によって習得できるもの

だということです。

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

もちろん、やるからには、いつかは「マスター」というレベルにまで到達してほしい気持ちはありますが、ある一定レベル取得すれば、人生は途端に変わります。

かくいう僕自身、未だ道半ばだと思っています。

3. 「全て」に生かせる万能スキルだということ

恋愛に限らず、ビジネスや社内コミュニケーション、仲間づくり等々、僕がどんな分野でも、比較的早い段階で結果を出せる理由は簡単で、最初にこのスキルを習得していたからです。

例えば、ビジネスで成功したければ、専門の本を読んだり、成功している人に教わったりしながら勉強をすると思います。女性にモテたいのであれば、恋愛関係の教本を読んだり、モテる男からテクニックを盗んだりすると思います。

しかし、正直な話、これは効率が悪いと言わざるを得ません。

「人生 = 人間関係、人間関係 = 人生」

という話を最初にしましたが、このスキルは、人間関係の本質的スキルです。

喩えとして適切かどうかはわかりませんが、ドラクエなどのRPG

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

ゲームでキャラを強くするための基本は、キャラ自身のレベルをあげてステータスを強化することです。

より強い武器や防具を入手して装備することも大事ですが、その人自身のレベルが低い状態で強い武具を装備しても使いこせない・・・どころか、武具に振り回されて痛い目に遭う可能性が高いでしょう。

自身のレベルが高ければ、どんな敵とでもある程度は戦えます。そこに強い武具があればもっと楽に戦えます。

素敵な女性と結ばれる事、職場で出世する事、ビジネスで成功する事、達成したい事は人それぞれですが、あなたがどんな達成したい目標があったとしても

ノウハウよりも先にあなた自身の「人間力」のレベルを上げる こと

を最優先課題として取り組んでほしいし、それが本能的魅力というスキルだということです。

4. 決して失われない普遍的価値を持つスキルだということ

ここまでちゃんと読んでくれたのなら理解してもらえますが、このスキルは、「〇〇してお金を稼ぐ方法」みたいな、環境や時

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

代が変われば価値が失われるようなものではありません。

原始時代から変わらない、普遍的な価値を持つスキル

なのです。

.....

以上の4つになりますが、この本能的魅力を習得するために「体系化」した手法を、僕はこう名付けました。

“ I.A メソッド ”

「I.Aメソッド」とは、「Instinctive Attraction Method（インスティンクティブ・アトラクション・メソッド）」の略で、意味はそのまま「**本能的魅力**」という事になりますが、一言でいうと

本能を直撃する魅力をマスターするために体系化されたメソッド

です。

このスキルに出逢わなければ、僕は確実に、

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

ろくでもない人生

を送っていたでしょう。

未だに年収 300 万円そこそこの、忙しいだけを取り柄の社畜で、女性から「いい人」と言われて満足しているだけの、ただのヘタレだったはずです。

何もしていなかったわけではありません。自分を変えようと、必死になって様々な成功哲学や自己啓発書を読み漁りました。それらが役に立たなかったとはもちろん言わないけれど、「人生が変わった」と思えるほどのインパクトはありませんでした。

むしろ、読めば読むほど、現実を変えられない自分の能力の無さに怒りすら覚えていました。でも、このスキルは違った。このスキルに僕は救われました。このスキルが、こんな僕を、理屈抜きの“強い男”にしてくれました。

これとの出逢いを授けてくれた偉大な恩師には、一生をかけても感謝しきれません。

そして、次は僕が継承する番だと思っています。

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

当時の僕と同じような悩みや問題意識を持っている人、つまりこれを読んでくれているあなたには、このスキルの詳細を、この出逢いを通してお伝えできればと思っています。

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

誇り高き“オス”に
生を受けたあなたへ・・・

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

話を戻します・・・

あなたは女性にモテたくてこのレポートを読み始めたはずです。それがいつの間にか、生物学的な話になってしまって、少しお茶を濁された気持ちになっているかもしれませんが、ただ、ここまで真剣に読んでくれたのなら、もう気づいていると思います。

上っ面の小細工ではなく、

男としての本物のスキルを手に入れることこそが、「女性にモテたい」という願望を 100%の形で達成する唯一の道

だということに。

もう何度も言っているのでいい加減自慢に聞こえるかもしれませんが、僕は、女性に求められる存在になれただけでなく、ビジネスを通して経済的に成功しましたし、その結果、「心の友」と呼べる仲間達と出逢うことができました。

こんな僕が今の成幸を手に入れるには、

女性を克服し、男としての本当の、

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

「本物の」強さを手に入れる

これ以外に道はありませんでした。ここから成幸への道を歩み始めることができました。女性抜きにして、僕の今の成幸はないと思っています。

お金儲けは上手だが、女性はからっきし。…こういう男も世の中にはいますが、彼らは大抵満たされていません。「男としての」自信がどこか感じられないのです。

お金儲けに走ることでしか、自分を表現する方法を知らないように見えます。女性にモテないと言う弱点を隠すために、強そうに振舞っているように感じるのです。

僕が出した結論、それは

男として生まれてきた以上 女性にとっての“悦”になることは使命

男の「仕事」なのです。真の「本業」と言ってもいいかもしれない。

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

なぜなら、女性の本能に

「この男の種（遺伝子）が欲しい」

と思わせる事ができなければ、つまり、女性に「モテる」男、女性に「必要とされる」男にならなければ、子孫を増やすことができない。女性にモテないというのは、本当は「種」の存続レベルの問題なのです。

「女にモテモテになって、セックス三昧だぜひゃっほー！」

なんてレベルの低い話をしているのではありません。

後悔の多い人生

を送ってきました。

あまり恋愛体質な方ではありませんが、これまで生きてきた中で、覚えている限り4人の女性を本気で好きになっています。そして、今の僕であれば、その4人全員と付き合うことができたと思います。

でも、当時はスキルがありませんでした。そういうことを教えてく

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

れる人も、導いてくれる人も、誰もいませんでした。

恋愛に限らず、色々なチャンスを棒に振ってきたと思います。いまだに夢に出てくる女性がいます。正直、そこは未だに悔しさが残っています。

しかし、欲しいモノはある程度何でも手に入れる事ができるようになった今、その時の苦い経験は“資産”に変わりました。

その資産とは、

スピードとタイミングを大切にする

という“絶対的な教訓”です。

チャンスの女神には前髪しかない

という言葉、僕は誰よりも解っているつもりです。

何かを学んでも、すぐに実行に移す人は少数です。今は時間がない、今はまだ自信がない、今はまだそのタイミングではない……。行動しない言い訳を探せばいくらでも出てきます。

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

そうやって先延ばしにするのは簡単ですが、「今じゃなくていいや」という安易な先延ばしのせいで、

夜も眠れないくらい好きなあの子に彼氏ができてしまって、
毎日毎日セックスされて、幸せそうな顔で腕枕されて眠って
いる

…なんてことだけは御免です。

自分磨きを先送りにしたせいで、

職場の同期や後輩に先を越され、出世コースから外れ、“元”
同期や“元”後輩の上司に顎でこき使われて、敬語で「さん」付
け

…なんて耐えられません。

夫婦関係に事前に手を打たなかったせいで、

奥さんが浮気をしてしまって、自分とのSEXはただの消化
試合で、セックスの最中も奥さんは浮気相手の男との行為を
想像することでのみ快感を覚えている

…なんて死んでも我慢なりません。

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

後悔なんて、いつ襲ってくるかわかるものではありません。だからこそ、いつでも動き出せる“準備”がなにより大事なのだと思っています。

これを読んでいる今のこのタイミングを、僕という人間と縁があった今この瞬間のタイミングを大事にしてほしいのです。

あなたの本当の目的

は、「女性にモテること」ではないと思います。話の腰を折るようですが、女性を克服することや女性にモテることが、あなたの本当の目的では、人生のゴールではないと思います。

女性への苦手意識を克服したり、女性にちやほやされたり、素敵な女性とセックスできたりすることは最高ですが、男として生まれてきたあなたの本当の目的は、“その先”にあるはずです。

女性を克服することで男としての本物の自信を手に入れ、力強い人生を歩む

ことだと思っています。そこまでをわかった上で、そのために必要な知識を僕はお伝えします。

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

誇り高き“オス”に生を受けたあなたへ

本能的魅力のより詳しい内容は、これから別便で、ステップバイステップで明かしていきます（このレポートを読まれている時点で、僕はあなたにメールやLINEを送らせていただく許可をいただいているはずですから）。

とにかく、男であるあなたにとって衝撃的な内容になることは間違いないでしょう。

あなたが女性にモテモテになって、社会的にも認められ、関わる人々にとって重要な存在になる。

こういう“現実”を、あなたは自分自身の日常に目撃するでしょう。

「草食系男子」という言葉がありますが、個人的な評価としては、**糞以下**だと思っています。男としての誇りはないのか、と言いたいのです。

あなたは、誇り高きオスとしてこの世に生を受けました。男女平等が叫ばれる現代社会に生きているからといって、オスとしての役割を忘れたら終わりだと思っています。

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

あなたの人生に密接に関係してくる “男女の真実”

…を、お話していきます。

親も、教師も、上司も、誰も教えてくれない話。

あなたがこれまでに聞いた事のないような話。

あなたが男であるなら、毎回目が離せないと感じるような話。

大胆で、熱くて、深く、強い話。

赤裸々に話します。

これから僕が送る何通かのメール（LINE）に注目していただきたい。

かつて、男としての自分の存在異議そのものに疑問を持っていた、モテない“暗黒時代”を経験した僕だからこそできる話です。

全てを語っていないとはいえ、このレポートも随分と長くなってしまいました。にも関わらず最後まで読んでいただき、本当にありがとうございます。

あなたのサクセスストーリーは、“今ここ”からです。

The Instinctive Attraction

女性の本能が無視できない“本能的魅力”の秘密

ぜひ一緒に頑張っていきましょう！

Sho Nakamura

追伸：

これからお届けしていくメッセージの“3通以内”に

- ・ 女性の本能と深層心理
- ・ すべての男性が共通して持つ“最大の弱点”
- ・ 今日から使える男を上げる7つの“ド”基本
- ・ 実録！初見のキャバ嬢を魅了した会話の流れ
- ・ 信念に生きることが女性を惹きつける
- ・ 感情のコントロールと成幸

こういう話をします。

正直、このレポートを読んだだけではまだ半信半疑だと思いますが、僕の“本気度”や、僕の話の“本物度”は、その時に理解してもらえればそれで構いません。